

平成29年度 健康福祉部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策（健康福祉部関係分）

政策 03 福祉 ・ 保健 ・ 医療	政策展開の方向性
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>
	平成29年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）
	03-01 地域福祉の充実
	<p>・第3期地域福祉計画に基づき、地域福祉活動の基本となる助け合い意識の醸成と地域福祉活動の担い手確保に努めます。そのため、様々な福祉関係機関やボランティア、民生委員・児童委員、自治会、社会福祉協議会等によるネットワークを広げ、「自助・共助・公助」の考え方で、互いに認め合い支え合う地域づくりのための施策を推進します。</p>
	03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定
	<p>えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、生涯にわたっての積極的な健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を目指します。そのため、平成29年度は次の取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康都市宣言を踏まえ、記念イベントの開催などにより宣言の普及・健康づくり意識の向上を図ります。 ・乳幼児期からの、生活習慣病予防に視点を置いた食生活や運動などのよりよい生活習慣の定着を図ります。 ・健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、早期治療に結びつけ、合併症や重症化を予防します。 ・市民の生活習慣病の予防や健康の保持増進を目的に、「E-リズム」の普及啓発を行い、市民への定着化を図ります。 ・健康づくり推進員やサポーターとともに地域の健康づくり活動を推進します。
	03-03 障がい者福祉の充実
	<p>・障がい者支援・えべつ21プラン（第4期障がい者福祉計画・第4期障がい福祉計画）に基づき、「障がいのある方の自立を地域で支える共生社会の形成」に向け、地域で安心して生活ができるよう、関係機関と協議・調整や障がいについての理解促進を図り、第4期障がい福祉計画の最終年度であることなどから、第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画を策定します。平成29年度も、障がいのある方への総合的な相談支援の充実や就労の場の確保に向け、自立支援協議会などを活用しながら関係機関と協議するとともに、企業などへの広報活動や交流活動を展開します。</p> <p>・障害のある方の就労の包括的な相談窓口において、引き続き、事業所等への橋渡しや就労に向けた支援を行います。</p>
	03-04 高齢者福祉の充実
<p>住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域包括ケアの充実を図ります。そのため、江別市高齢者総合計画に基づき、平成29年度は主に次の取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援と介護予防に向けた介護予防・日常生活支援総合事業を実施するとともに、認知症の方の初期対応支援など、高齢者の地域での生活を支える地域支援事業を実施します。 ・認知症高齢者等の判断能力が十分ではない方を支える権利擁護の取組の充実を図るため、成年後見制度に関する相談窓口の設置や市民後見人の育成に取り組みます。 ・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）を整備し、施設・居住系サービスの充実を図ります。 ・介護保険事業計画策定等委員会において次期計画の方向性を協議し、江別市高齢者総合計画（平成30年度～平成32年度）を策定します。 	
03-05 安定した社会保障制度運営の推進	
<p>安定した社会保障制度運営推進のため国民健康保険、後期高齢者医療制度の安定的運営を図るとともに、国民年金を受給できない市民を減らし、就労可能な生活保護受給者の就労率向上を図ります。そのため、平成29年度は次の取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民年金への加入や保険料納付、また、法改正による年金受給権拡大を含めた国民年金制度の啓発を行います。 ・市民の健康増進と医療費の適正化が図られるよう、引き続き国民健康保険制度の周知や国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づいた特定健康診査・特定保健指導の実施並びに保健事業の充実を努めます。また、平成30年度以降の保健事業等を実施する上で指針となる第二期国民健康保険保健事業実施計画を策定します。 ・後期高齢者医療制度の啓発等により制度の安定に努めるとともに、健康診査等により被保険者の健康の保持増進を図ります。 ・生活保護に至らない生活困窮者の早期把握と個人の状況に合わせた相談支援を行うとともに、福祉関係機関や企業、ボランティア団体などの連携により生活困窮者の自立を支える仕組みづくりを行います。 ・生活保護被保護者の就労実現を目指して、就労支援担当者との面談回数を増やし、ハローワークと連携を密にしながら就労支援の取組を強化します。 	

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	32.6	37.3		↗
健康だと思う市民割合	%	82.0	80.6	79.6		→
自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	7,869	7,798		↗
生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	76.1	74.3		↗
介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	88.2	91.2		→
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「地域福祉活動支援事業」 ボランティア活動の延べ実施人数	人	6,484	7,224	7,670		↗
「健康づくり推進事業」 こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座や教育、相談の参加者数	人	9,604	11,483	11,009		↗
「心身障害者自立促進交通費助成事業」 身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数	人	260	202	236		↗
「介護保険事業計画」 介護サービス利用者数のうち在宅サービス利用者の割合	%	63.7	63.7	64.8		↗

政策
06
子育て・
教育

政策展開の方向性

子育て環境を充実させることにより、安心して子どもを産み育てられ、就業と子育ての両立もできるまちをつくります。教育では、子どもたちが多様に変化する激しい社会を生き抜いていく力を養成することに主眼をおき、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努めます。安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

平成29年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）

06-01 子育て環境の充実

社会全体で子どもを産み育てられ、子育て世代の就労にもつながる環境を目指します。平成27年度からスタートした子ども・子育て支援新制度において、「えべつ・安心子育てプラン(子ども・子育て支援事業計画)」に基づき、各施策を着実に展開し、子育て支援施策等の充実に努めます。

- ・スマートフォン無料アプリを活用し、子育て関連ニュース・イベント情報など子育てサービス情報を配信することにより、子育て支援情報発信の充実に図ります。
- ・待機児童を解消するため、認定こども園及び小規模保育施設の施設整備に対する支援を行い、保育の受け皿拡大を図り、待機することなく保育サービスが利用できる環境の整備に努めます。
- ・民間の認定こども園、保育園の防犯対策強化を支援し、安全・安心な教育・保育環境の促進を図ります。
- ・病児・病後児保育において、新たに感染症流行情報の発信や知識啓発に係る巡回などを実施し、教育・保育施設の運営を支援します。
- ・通年型施設の「ぽこ あ ぽこ」をはじめ、全市的に展開している出前型子育てひろばの「あそびのひろば」や「地域子育て支援センター」における子育て支援事業の充実に図るなど、引き続き地域における子育て支援を推進します。
- ・市有施設に開設している放課後児童クラブの設備や備品を整備し、より良質な児童の放課後の居場所づくりを進めます。
- ・「えべつ・安心子育てプラン」に基づき、引き続き放課後児童クラブの量的・質的充実に図ります。
- ・子どもの発達に関する相談や通所などの療育支援を早期から受けられる体制の充実に図ります。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
子育て環境が充実していると思う保護者の割合	%	44.6	39.2	43.2		↗
教育施策に満足している保護者の割合	%	78.0	84.1	83.3		↗
「生きる力」が身についた児童・生徒の割合	%	77.6	76.6	75.8		↗
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市子ども・子育て支援事業計画」 保育所等(保育所・認定こども園・小規模保育施設)定員数	人	990	1,076	1,172		↗

2. えべつ未来戦略(健康福祉部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	■2C 雇用の創出と人材育成の支援 「待機児童解消対策事業」【重複】(子ども育成課) 「障害者就労相談支援事業」(福祉課)
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	■3A 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり 「待機児童解消対策事業」(子ども育成課) 「親子安心育成支援事業(子育てひろば事業)」(子ども育成課) 「あそびのひろば事業」(子ども育成課)
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

3. 健康福祉部の資源

		実 績		予算額		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	12,629,025	13,613,485	14,614,403	14,596,887	
	特別会計(B)	23,170,879	15,387,484	25,903,000	26,455,000	
	・国民健康保険会計	13,355,174	15,377,484	15,408,000	15,318,000	
	・後期高齢者医療会計	1,474,595	1,472	1,479,000	1,581,000	
	・介護保険会計	8,341,110	8,528	9,016,000	9,556,000	
	合計 (A+B)	35,799,904	29,000,969	40,517,403	41,051,887	
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	146.05	142.55	143.05	147.05	
	平均単価 (b)	7,853	7,764	7,651	7,703	
	人件費 (a×b)	1,146,931	1,106,758	1,094,476	1,132,726	
総 額		36,946,835	30,107,727	41,611,879	42,184,613	

